

Mizuho Daily Market Report

2023/9/25

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.26	148.37	+0.78	+0.52
EUR	1.0647	1.0653	▲0.0008	▲0.0004
AUD	0.6433	0.6441	+0.0025	+0.0009
SGD	1.3651	1.3652	▲0.0014	+0.0016
CNY	7.3009	7.2990	▲0.0074	+0.0232
MYR	4.6874	4.6895	▲0.0038	+0.0062
THB	36.03	36.01	▲0.14	+0.20
IDR	15385	15375	+0	+22
PHP	56.80	56.80	▲0.06	▲0.02
INR	82.86	82.94	▲0.16	▲0.24

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.434%	▲6.1 bp	+10.1 bp
日本(10年)	0.746%	+0.3 bp	+3.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.739%	+0.2 bp	+6.4 bp
オーストラリア(5年)	4.076%	+0.2 bp	+21.3 bp
シンガポール(5年)	3.312%	▲0.5 bp	+11.2 bp
中国(5年)	2.521%	+1.8 bp	+3.0 bp
マレーシア(5年)	3.716%	▲0.3 bp	+8.1 bp
タイ(5年)	2.824%	+2.9 bp	+7.9 bp
インドネシア(5年)	6.406%	▲0.8 bp	+6.4 bp
フィリピン(5年)	6.128%	+3.4 bp	+0.6 bp
インド(5年)	7.182%	+2.9 bp	+1.4 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,963.84	▲0.3%	▲1.9%
N225(日本)	32,402.41	▲0.5%	▲3.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,207.16	▲0.1%	▲2.0%
ASX(オーストラリア)	4,172.44	+0.0%	▲0.4%
FTSTI(シンガポール)	3,204.82	+0.1%	▲2.3%
SSEC(中国)	3,132.43	+1.5%	+0.5%
KLSE(マレーシア)	1,450.23	+0.1%	▲0.6%
SETI(タイ)	1,522.59	+0.6%	▲1.3%
JKSE(インドネシア)	7,016.844	+0.4%	+0.5%
PSE(フィリピン)	6,142.79	+0.8%	+0.3%
SENSEX(インド)	66,009.15	▲0.3%	▲2.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	285.99	+0.0%	▲1.2%
金	1,925.23	+0.3%	+0.1%
原油(WTI)	90.03	+0.4%	▲0.8%
銅	8,161.74	+0.4%	▲2.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	—	149.00
EUR/USD	1.0600	—	1.0700
AUD/USD	0.6360	—	0.6550
USD/SGD	1.3620	—	1.3700
USD/CNY	7.2900	—	7.3400
USD/MYR	4.6800	—	4.7090
USD/THB	35.80	—	36.45
USD/IDR	15360	—	15400
USD/PHP	56.70	—	57.10
USD/INR	82.30	—	83.45

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は147円台半ばでオープン。日銀の金融政策決定会合にて現状の金融政策が維持され緩和継続が示されるとドル円は148円台前半まで急伸。その後は午後控える植田日銀総裁の会見に注目が集まる中、148円を挟んだ推移が続く148円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は小動き。JP Morganがインド国債を2024年6月より債券インデックスに組み入れると発表。インデックスに組み入れられることで海外資金の流入が予想され、同報道を受けインドルピーは小幅に上昇したが、反応は一時的となりその後は反落となった。

海外市場のドル円は148円台前半でNY時間入り。NY時間朝方は小幅に上昇する局面も見られたが、発表された米9月S&PグローバルサービスPMIとコンジットPMIの結果が共に予想を下回った内容や、米金利が低下している展開も相まって、147円台後半まで反落。その後、パウマンFRB理事が「複数回の追加利上げが必要になる可能性高い」との見方を示した事を受け、ドル円は徐々に反発し、148円台前半まで戻す。NY時間午後は高値圏での動きが続き、148円台前半から半ばにかけての水準でクローズ。

【金利】

米金利市場は、長期でほぼ平行に金利低下。景況指数の発表もほぼ予想通りになったことから、市場へは影響薄だったが、先週水曜日のFOMC発表後に売り優勢となっていた債券市場に買い戻しが入り、金利はほぼ終日低下基調となった。買いが一巡するとその後はレンジ推移となり、前日終値比は長期で5-6bpsの低下。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。先週金曜日の日銀政策決定会合においては一部で政策修正が見込まれていたが、結果は現状維持となった。加えて米利上げに関してはパウマンFRB理事よりタカ派なコメントも出ている環境下、ドル円は引続き堅調に推移するものと予想。

【本日の予定】

(日本) 8月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高
(アジア) 3Q ベトナム GDP
(アジア) 8月 シンガポール CPI
(アジア) 8月 韓国 小売売上高 / 百貨店売上高 / デイスクウントストア売上高
(アジア) 9月 ベトナム CPI / 貿易収支
(アジア) 9月 ベトナム 鉱工業生産 / 小売売上高
(欧州) 8月 西 PPI
(欧州) 9月 独 IFO企業景況感指数
(欧州) 9月 英 英国産業連盟
(欧州) IAEA年次総会 (ウィーン)
(欧州) 独 国債入札 (6M, 12M)
(米国) 8月 シカゴ連銀全米活動指数
(米国) 9月 ダラス連銀製造業活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。